熊本高等専門学校			開講年度	令和04年度 (2	2022年度)	授	業科目					
科目基礎情報												
科目番号 HI1414					科目区分		専門 / 選択					
授業形態		授業			単位の種別と単位数		学修単位:					
			システム工学科			対象学年 4		1				
開設子付 人間情報ン 開設期 集中			ンハノムエティー	· 人 / ムエチ付			7					
			―――――――――――――――――――――――――――――――――――――		週時間数 Iテクニック Sin	aanoro	Tomacok	Polytochnic)				
担当教員	И			料配布(シンガポール・テマセクポリテクニック Singapore Temasek Polytechnic)								
到達目標												
ヒジネスシ 	ノーンで用い	られる英語	を使って円滑に会話	古をすることかでき	,技術的な英語を	用いて	円滑に口頭	発表を行い,質疑応答に対応できる				
ルーブリ												
<i> </i>	リック		田相のナンがき	田相的お別達しぶりの日安				ナマルカー ベル の日ウ				
			理想的な到達レベルの目安 ビジネスシーンで用いられる英語		標準的な到達レベルの目安 ビジネスシーンで用いられる英語			未到達レベルの目安 ビジネスシーンで用いられる英語				
英語でのコミュニケーションカ向 上				を使って円滑に会話をすることが を使っ		で使って会話をすることができる		を使って会話をすることができない.				
口頭発表				用いて円滑に口頭 疑応答に対応でき	技術的な英語を用いて口頭乳行い,質疑応答に対応できる			技術的な英語を用いて口頭発表を行い,質疑応答に対応できない.				
 学科の到達目標項目との関係												
			11/15									
教育方法	寸	~ \ IN_10			\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\\	= 1- 1 -	##==	:// つ =# 芋 山 ウ は - サ キ テ へ ー へ				
概要		ンンガボ	ールテ <i>く</i> セクボリテ ョンカ向 F と口頭器	ルテマセクポリテクニックIIT校において,外国人講師による集中講義で行う.講義内容は,英語でのコンカ向上と口頭発表および質疑応答を含む.								
111111 ~ YE !		本科目は	. 9月下旬の海外研	修期間中にシンガオ	ピールテマセクポリ	リテクニ		 において,外国人講師による集中講				
授業の進め	万・万法	義で行う	. 講義は3日間計18	時間,予習・演習	27時間,計45時間	<u> </u>	- / / III/X					
研修旅行前 注意点 を行う必要			前までに英語での自 要があります. 夏休 は, 口頭発表80%,	トみ期間中になるの	国文化などの紹介 で注意が必要です	:用資料,	City Tou	rで必要な英会話の対策など事前準備				
授業の属	性・履修											
	<u> バエー/皮ド</u> ィブラーニ		□ ICT 利用		□ 遠隔授業対応	<u></u>		□ 実務経験のある教員による授業				
	<u> 177 — </u>					r,		□ 天物性状のめる状質にある技术				
+™₩≡T⊯	.											
授業計画	1	VEI	15.11L 1 -			\		-				
		週	授業内容			過ごと	の到達目標					
	1stQ	1週										
		2週										
		3週										
		4週										
		5週										
		6週										
		7週										
 前期		8週										
133743	2ndQ	9週										
		10週										
		11週										
		12週										
		13週										
		14週										
		15週										
		16週										
後期	3rdQ	1週	英語でのコミュニク	アーション向上と口	頭発表	を ・ さ ・ さ ・ ・ ら ら ら ら ら ら ら ら ら ら ら ら ら ら	・研修旅行前に自己紹介用の資料とCity Tour所で準備する。 ・Cultural Exchange において英語での自己紹 きる。 ・Civi スシーンで必要な英会話のスキルを学 ・現地の学生と英語でコミュニケーションをと 5、英語での口頭発表の資料が作成できる。 ・英語での口頭発表と質疑応答ができる。					
		2週										
		3週										
		4週										
		6週										
		7週										
		8週										
		9週										
	4thQ	10週										
		11週										
		12週										
		ㅗ스/면				1						

		13週									
		14週									
		15週									
		16週									
モデルコアカリキュラムの学習内容と到達目標											
分類 分野		学習内容	学習内容の到達目標				到達レベル	授業週			
評価割合											
			口頭発表		質疑応答		合計				
総合評価割合			80		20 100		100		•		
口頭発表および質疑応答			80		20 100		100				